

（１）基本的な取組方針

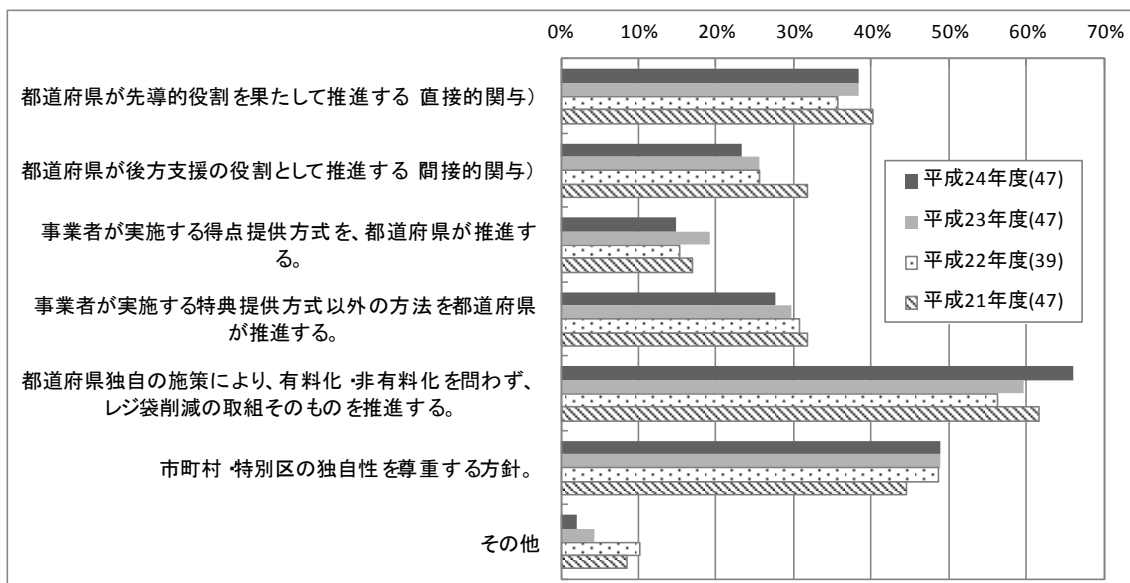
■今年度の特徴

「都道府県独自の施策により有料化・非有料化を問わず、レジ袋削減の取組そのものを推進する」が最も多く、次いで「市町村・特別区の独自性を尊重する方針」が続いている。

■トレンド

「都道府県独自の施策により有料化・非有料化を問わず、レジ袋削減の取組そのものを推進する」は高い水準で、更に増加傾向にある。

都道府県の取組方針（複数回答）



- 「都道府県独自の施策により有料化・非有料化を問わず、レジ袋削減の取組そのものを推進する」が 31 件（66%）、「市町村・特別区の独自性を尊重する方針」が 23 件（49%）となっている。
- 都道府県自らが「直接的関与」を行いレジ袋削減を進めていくとの回答（18 件）が、「間接的関与」との回答（11 件）を上回った。